

6月市議会

日本共産党市議団の質問 議会傍聴に来てください

豊田民報

豊田市6月定例会市議会が6月8日に開会。会期は、6月25日までの約1カ月間です。日本共産党の大村よしのり市議、根本みはる市議は一般質問や予算質問で市民の声をもとに市政に提起します。2人の市議が通告した一般質問の概要をお伝えします。ぜひ傍聴にお越しください。(下記日程参照)

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel:三三・四七・七二
毎週一回発行



根本みはる市議
午前の2人目

6月13日(水)
午前11時00分頃



大村よしのり市議
午後の4人目

6月11日(月)
午後4時20分頃

トヨタが空前の利益を上げる一方で、苦戦する市内の下請け業者の実態を質問し、その対策を提起します。

今年度からスタートした介護保険事業計画で、特に認知症対策を重点に質問します。
1 地域密着型サービスの拡充を

◆「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」や「夜間対応型訪問介護」「小規模多機能型居宅介護」の拡充を求めます。
2 認知症高齢者グループホームの拡充を
◆認知症高齢者グループホームの現在の整備状況と整備の今後の見通しについて質問します。
「グループホームの利用者負担額が重い」という意見をもと、特養ホームの負担額との比較を質問し、厚労省事務連絡や他市の

状況なども示しながら、認知症高齢者グループホームの家賃等助成事業を提案します。
合併した旧町村地域の過疎化に歯止めがかかっていません。根本的な対策を求めて質問します。
3 過疎化の現状と中山間地域での産業おこし

◆合併後の人口推移をただし、中山間地域の振興をうたった方針「おいでん・さんそんびジョン」の取組による評価を質問します。
さらに、過疎化対策のためにも中山間地域に産業を興す必要があるとして、ペレット製造

工場、木質バイオマス発電所、小水力発電所などの再生可能エネルギーでの産業化の取り組みを提案します。
4 中山間地域振興をすすめる基本計画と基本条例

◆平成26年度、市議会に設置した特別委員会がまとめた提言には、「中山間地域基本計画を策定し、その取り組みを協力にすすめるために中山間地域振興基本条例を制定する必要がある」とはつきりと示しました。その立場から、現状の検討状況を市にただし、計画と条例の制定を市にもとめます。

1 市内企業の経営実態と市の支援の状況
◆企業に対する規模別(大・中・小)の市の補助金額をただすとともに、「ものづくり中小企業基礎調査報告書」に示された市内中小企業の経営実態を聞きます。とりわけ、市内事業者数の7割を占める小規模企業者の経営実態把握の必要性を提起し、悉皆調査と支援策を提案します。

小規模企業者の役割と、住宅リフォーム、店舗リニューアル助成制度などの地域経済の振興策について提案します。
◆地域経済の活性化のための小規模企業振興条例の必要性について認識を聞き、条例の制定について提案します。

これらをもとに、市内の警戒区域の状況を質問します。
4 災害防止施設整備計画、ハザードマップの活用
◆県の土砂災害防止施設の整備計画と市への影響を聞き、整備計画への支援と、さらなる推進を国や県に要望します。

2 地域での仕事おこし、小規模企業振興条例の提案
◆小規模企業白書2018の「地域経済を小規模事業者が担っている」とした指摘を踏まえ、

3 土砂災害警戒区域の指定について
◆県が新たな土砂災害警戒区域等の指定を3月に公表しました。さらに、国交省も、土砂災害警戒区域、特別警戒

◆洪水ハザードマップの活用、定着の取り組みについて、他市の事例を参考に取り組みの推進を提案します。

模企業振興条例の提案
◆小規模企業白書2018の「地域経済を小規模事業者が担っている」とした指摘を踏まえ、

土砂災害警戒区域、特別警戒

の推進を提案します。

平和行進 豊田市コース 核兵器の廃絶もためデモ行進

核兵器のない世界、非核の日本を求めて、国民平和行進が5月6日から日本中で取り組まれています。目指すのは8月の広島・平和公園です。

6月2日には、東京から歩いてきた全国通し行進者が豊田市に到着。豊田市駅前で集会を行い、市街地でのデモ行進に向かいました。

集会では、愛知県平和委員会、みよし9条の会、豊田市平和委員会、日本共産党豊田市委員会が連帯あいさつ。本多のぶひろ市議選予定候補は、豊田地域原水協が被爆者が訴える核廃絶署名行動を毎月おこなっていること、5月



豊田市議団も行進に参加



フィリピンから若者が通し行進に

は短時間の宣伝だったが豊田市駅前で12名分の署名が集まったことを報告しました。デモ行進は、「核兵器を無くそう」「一緒に歩きましょう」と元気にコール。歌や太鼓も加わり、注目を集めました。大村よしのり市議、根本みはる市議も参加しました。

平和行進の2日前には、地域原水協として、豊田市長に、ヒバクシャ署名、平和行進への参加や賛同メッセージへの協力を申し入れました。

地域医療と病院問題を考える会が市に要望書 2次救急体制、公共交通の整備

地域医療と病院問題を考える会が5月30日、医療体制の充実を求めて、市の地域包括ケア企画課に要請行動・懇談を行いました。

現在、南消防署のとなりに市による2次救急診療所の造成・設置が進められています。この2次救急診療所は、夜間の診療が行われず、救急搬送を受け入れる体制がないため、会の参加者からは、「診療所を軽症患者の2次・3次救急病院からの分散先として整



備するならば、なおのこと夜間の対応が要るのでは。」「地域の人たちは、救急車が行く医療施設だと思っている。」「市外へ救急搬送されるなら今までと同じだ」と市民の不安の声を届けました。また、開院した若竹病院の救急の受け入れに対し、相談や支援を求めました。

要請には、日本共産党の根本みはる市議が同席しました。

安倍9条改憲NO! "安倍退陣"抗議行動

6月19日(火)午後6時~7時

名鉄豊田市駅
松坂屋前デッキ

★リレートーク

★安倍9条改憲NO署名行動

★マイプラカード、各団体のタペストリーを持ち寄ってスタンディング

主催: 安倍9条改憲NO!豊田市民アクション
戦争法廃止を求める豊田市民の会



無料 法律・生活相談 おこなっています



大村よしのり 根本みはる 本多のぶひろ
◆毎週土曜日 午前10時~12時
◆要予約。お申し込みは党市議会議員か
日本共産党西三地区委員会まで
Tel.0564-23-2785